令和８年１月号　通巻第681号　題字：出口 紅

阿づまの光

A Z U M A　N O　H I K A R I

1 Januaro

今にして思へばすべてすめ神の
はからせ給ふところなりけり
【尊師　出口日出麿】

教主さまお作　金竜海鉱泉引出盌

金竜海土／鉱泉釉（大和橘＋月宮玉座松）＋玉水

新年のご挨拶

大本本部長・人類愛善会会長　小林　龍雄

関東教区、東北教区、新潟分苑の皆さま、新年あけましておめでとうございます。本年も皆さまのご多幸を心よりお祈り申し上げます。

昨年は令和五六七の最終年であり、戦後80年の節目の年とも相まって、世界の恒久平和を共に願う祭典・行事が数多くございました。その中でも10月12日の「世界平和祈願　綾の聖地エルサレム大本歌祭」は厳かな雰囲気の中、篝火の灯る舞台で朗詠される一首一首に心の底から世界平和を祈って唱和させていただきました。

「わが願ひエスペラントの歌まつり人類同胞こぞりてエルサレムの野に」

教主さまが平成17年夏、大本歌祭にこのお歌を献じられましてより20年の時を経て、ようやくこの日を迎えることができました。そして、教主さまはすぐに「大本開祖大祭」ご挨拶において、「今回の歌祭が、そう遠くない将来、神さまのお許しをいただき、天の時、地の利、人の和を得て、中東のエルサレム歌祭の開催へとつながり、さらにその歌祭が、犠牲となられた多くの方々の鎮魂と、潔斎、和合の神事として、全ての生命が互いに尊ばれ、共に安心して幸せに暮らせる平和な世界をもたらす祭典・神事になりますことを、心より念願いたします」と、その先を見据えてのご教示をされました。

先人から引き継ぐご神業は待ったなしに今、重要な時を迎えているように思います。綾機神社のご造営はこの春からいよいよ地鎮祭が執り行われ、計画から実施の段階へと移ってまいります。

「綾機の神のゆにはに奉る御歌に平和の錦織りなす」（教主さまお歌）

善言美詞の言霊により世界平和の機が織り上がっていくと拝察します時、私たちに授けられた大事な役割を強く感じております。皆さまと大和合して、ご神約のみろくの世成就に向けて歩みを進めてまいりましょう。どうぞよろしくお願いいたします。

『阿づまの光』　発行 大本東京本部　東京宣教センター長・橋本伸作　〒110-0008　東京都台東区池之端 2-1-44
TEL 03-3821-3701　FAX 03-3821-5283　URL https://oomoto-tokyo.com

12月東光苑月次祭を執行

12月の東光苑月次祭・市杵島姫命例祭は12月14日午前10時30分から、斎主・椎野恭三祭務課長のもと執行され、230人が参拝した＝**写真下**。

祭員は各主会青年部ほか青松会が、伶人は二絃の会関東支部、大本神諭拝読は青年部を代表して大久保照子さんが担当。東光庵では、添釜がかけられ、茨城主会が担当した。

祭典後、橋本伸作東京宣教センター長があいさつ。続いて中島浩総代があいさつを行った。中島総代は、綾の聖地エルサレム大本歌祭や総代会についての所感を語り、ご神業に信徒一丸となってお仕えしたいとの旨を熱弁した。引き続き、嶋貫光喜総代があいさつ。嶋貫総代は、綾の郷整備事業の進捗を説明した後、今後の事業の構想について語った。

また、1階ロビーでは直心会による日用品バザー、南米青年訪日交流支援の梅干しバザー、農事組合法人大本が収穫した〝チカラ野菜〟と『心と体をはぐくむ正食手帖』の販売が、祭典後には2階ラウンジでお神酒（樽酒）のお下がりが振る舞われた。

出口紅作 鉱泉引出盌 特別展を開催

天地剖判 ～盌に広がる宇宙の煌めき～

-TENCHI BOHAN-

11月29日から12月7日までの9日間、大本東京本部1階東光庵を会場に、出口紅作・鉱泉引出盌特別展「天地剖判～盌に広がる宇宙の煌めき～」が開催され、330人（一般含む）が来場した。

展示室内には、教主さまご作陶の金竜海鉱泉引出盌10点をはじめ、ご作陶茶盌計19点、お筆先、聖師さまと二代教主さまの書も展示され、来場者は盌に広がる神秘的な煌めきに魅了された。

参拝者からは「鉱泉の無限の可能性が素晴らしく、感動しました」「魂をすべてを包み込んだ光の玉に見えました」「茶盌でこれほど心が癒されたのは初めてです」などの感想が寄せられた。

教主さまご作陶茶盌「金色のからす」

東光苑オンライン講座

2月25日（水）19：00～

〝健幸〟になる秘訣

講師：加藤 眞三（慶應義塾大学名誉教授）

健幸とは、こころと身体が共に健やかな状態をさしています。この講座では、こころと身体を整えるための生活について、腸内細菌と健幸の関係など、最近の医学的な知見もふくめて紹介したいと思います。

大本東京本部ホームページをご覧ください！

2月 東光苑祭典・行事予定

3日（火） 午後6時30分～
開教134年 節分大祭遥拝祭
二代教主・四代教主聖誕祭

8日（日） 午前10時30分～
東光苑月次祭・豊年祈願祭
市杵島姫命例大祭・合格祈願祭（14時）

21日（土）～23日（月）
東光苑大道場修行

25日（水） 午後7時～
東光苑オンライン講座（配信）
講題 〝健幸〟になる秘訣
講師 加藤 眞三
（慶應義塾大学名誉教授）

東光苑大道場修行

日 程 2月21日（土） 午前9時（受付）
～2月23日（月） 正午ごろ

会 場 大本東京本部・東光苑

内 容 大道場修行初日の「大本の出現」～4日目の「大本の使命」までの講座を実施（梅松苑での講座を受講すると、全日程が修了）

参加費 4,500円（宿泊・食費を含む）
※「修行のしおり」が令和7年7月から新しくなりました。新装版をお持ちでない方は、別途でご購入頂きます（1,000円）

定 員 20人（定員に達し次第、締め切り）
※宿泊は相部屋となります。分割受講も可能です。

申 込 氏名、所属、食事、「修行のしおり」の要否を明記の上、下記までお申込み下さい
Email：k-nishiyama@oomoto.or.jp【担当：西山】
Tel：03-3821-3701／FAX：03-3821-5283

締 切 2月13日（金）